

『パブリック・ヒストリー』電子版の公開について

大阪大学西洋史学会
大阪大学西洋史学研究室

平素、『パブリック・ヒストリー』をご愛読いただき誠にありがとうございます。

さて、本誌は2004年2月に創刊されて以来、紙媒体での刊行と同時に、電子版を大阪大学西洋史学研究室のホームページに掲載し、阪大西洋史の研究成果を広く国内外に向けて発信してまいりました。これは、人文系のオンライン・ジャーナルが少なかった当時としては画期的な試みでした。他方で、近年では、各大学・研究機関で機関リポジトリの整備が進められ、これを活用した研究成果の公開が一般的になりつつあります。

こうした状況を踏まえまして、2017年6月10日に開催された大阪大学西洋史学会総会において、電子版については、従来の研究室ホームページにかわり、大阪大学の機関リポジトリ「大阪大学学術情報庫 OUKA(Osaka University Knowledge Archive)」で公開することが決定されました。すでに既刊号の電子版はこのリポジトリ上で公開しており、最新号もこちらに掲載する予定です。

今後も充実した誌面づくりのために、いっそう努力を積み重ねる所存ですので、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。